

施設概要

評価結果

基本 理念	具体的な目標	サービス水準	目標値・実績値（経過）					評価点	
			R4	R5	R6	R7	R8		
①	利用者増加	入館者数	目標	215,000人	216,000人	217,000人	218,000人	219,000人	4 / 5
			実績	166,336人	219,688人	208,093人			
			増減理由	ワークショップなどの事業の内容精査のため実施回数を制限したことに伴う減少					
①	利用者増加	プラネタリウム観覧者数	目標	48,000人	48,500人	49,000人	49,500人	50,000人	5 / 5
			実績	32,521人	51,122人	55,961人			
			増減理由	来館者ニーズに照らし合わせた新規プログラムの実施と、実施回数の増加					
①	利用者ニーズ把握	アンケートサンプル数	目標	1150件	1160件	1170件	1180件	1190件	5 / 5
			実績	2,738件	3,776件	4,502件			
			増減理由	積極的な事業実施が館内の明るい雰囲気を醸成し、より主体的に参加する密な顧客が増えたため					

基本 理念	具体的な目標	サービス水準		目標値・実績値（経過）					評価点
				R4	R5	R6	R7	R8	
①	施設認知度向上	ホームページ閲覧件数	目標	260,000アクセス	260,000アクセス	260,000アクセス	260,000アクセス	260,000アクセス	5 / 5
			実績	890,377アクセス	946,501アクセス	1,0436,201アクセス			
			増減理由	科学教室やプログラミング教室、企画展を積極的に実施したことによる認知度の増加とメディア露出の増加の影響					
①	施設認知度向上	ツイッターフォロワー数	目標	1500人	1550人	1600人	1650人	1700人	5 / 5
			実績	4302人	5710人	5809人			
			増減理由	ツイッターに加えラインやフェイスブックなどの各種SNSを整備し、情報提供のターゲットを広げ、回数を増やして、相互効果を創出した					
①	施設認知度向上	マスコミ・情報誌登場件数	目標	120回	120回	120回	120回	120回	5 / 5
			実績	132回	141回	152回			
			増減理由	特徴的な新規事業実施に伴う話題性創出と、企画展をはじめとしたイベントのプレスリリース発出による					
②	利用者増加	講座（イベント） 科学事業参加数	目標	1500人	1550人	1600人	1650人	1700人	5 / 5
			実績	8130人	12,977人	15,609人			
			増減理由	より多くの区民体験創出のため実施講座の回数を増やした。また参加率が大幅に増大した					
②	利用者増加	講座（イベント） 定員に対する参加率	目標	90%	90%	90%	90%	90%	4 / 5
			実績	79.00%	87.20%	87.40%			
			増減理由	企画内容の刷新や魅力的な企画タイトル検討などを推進し、また申し込みや支払方法の刷新を検討している					
②	利用者満足度向上	アンケート プラネタリウム満足度	目標	70%	75%	80%	85%	90%	5 / 5
			実績	97.70%	94.00%	95.00%			
			増減理由	普段体験する機会が少ないプラネタリウムのイベントを体験することで満足度が高かった					
②	利用者満足度向上	アンケート 科学事業満足度	目標	70%	75%	80%	85%	90%	5 / 5
			実績	95.50%	97.22%	96.08%			
			増減理由	企画の継続実施だけではなく、積極的に新規サービスの創出を推進した					
②	利用者満足度向上	アンケート 移動教室満足度	目標	70%	75%	80%	85%	90%	5 / 5
			実績	100.00%	100.00%	100.00%			
			増減理由	回答を得られたすべての学校で高い評価を得た					
③	地域貢献への取り組み	区内企業・団体等との連携 コラボ事業・出前講座実施数	目標	11回	11回	11回	11回	11回	5 / 5
			実績	13回	42回	55回			
			増減理由	最重要事項としての連携事業を多く実施した					

* サービス水準の採点方法

（5点：達成率100%以上、4点：達成率90%以上100%未満、3点：達成率70%以上90%未満、2点：達成率50%以上70%未満、1点：達成率50%未満）